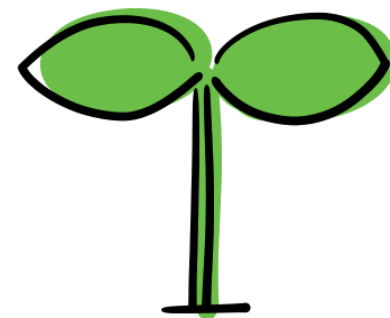


「みんなの畑、みんなのコンポスト」 プロジェクト

～野菜のへたが地域をつなぐ～



しまのぱんsouda!
「食の循環」部



「みんなの畑、みんなのコンポスト」 プロジェクト

「食の循環」部活動として 共同畑と共同コンポストの運営

目的

生ごみの削減と資源化

地域間、世代間を超えた交流の促進

食育、環境意識の向上

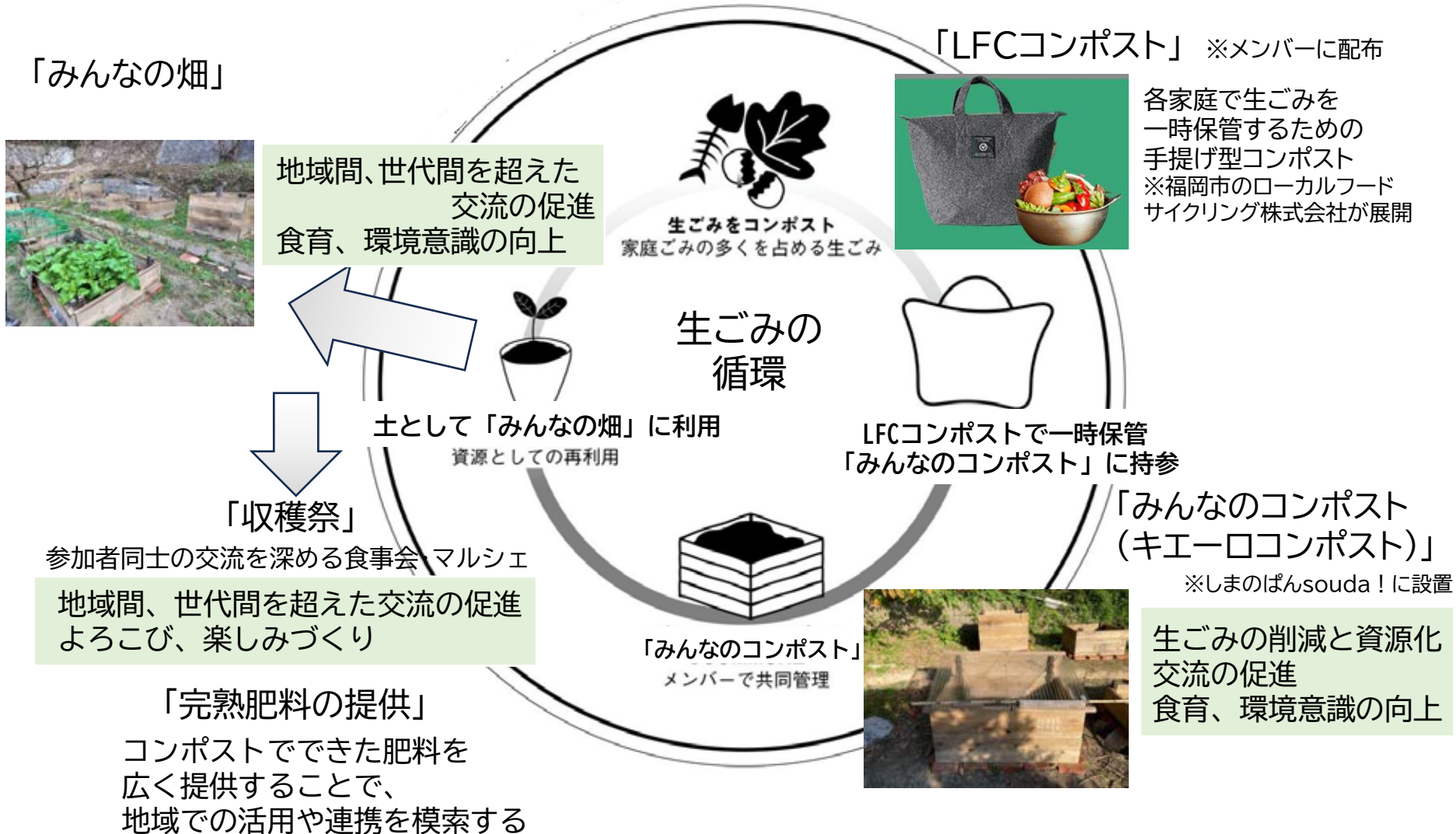
しまのぱんsouda!の敷地に
共同畑と共同コンポストを設置

約40㎡の場所を活用



「みんなの畑、みんなのコンポスト」プロジェクト

「パン屋」という日常的な拠点を活用し、ハードルを下げた循環の仕組み



活動実績

8月 コンポスト勉強会

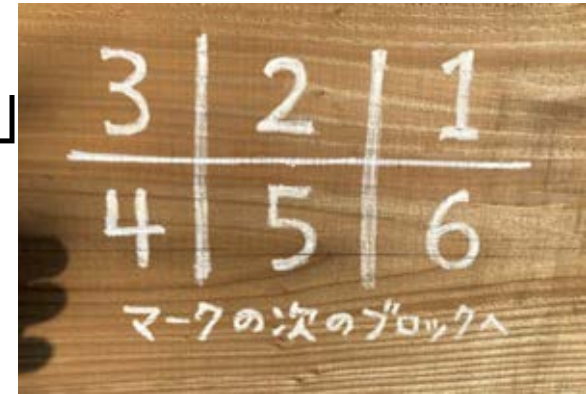
9月 キーロコンポストと
レイズドベッドの製作(DIY)設置
土作り

2日間：島外(広島市など)からも
各日とも20人～25人



活動実績

10月 コンポスト運用開始
コンポスト講習会
秋植え野菜の種まき、定植
(～現在) 畑とコンポストの管理、
勉強会など
映画上映会「もったいないキッチン」



活動実績

12月 勉強会 & お茶会

1月 キーロ & レイズドベッド増設

2月 映画上映会

「TERRA ぼくらと地球のくらし方」



事業成果

参加メンバー：16人（コンポスト配布数：8世帯）

生ごみ削減量：推計 **62.1 kg**（11月～2月）

CO₂削減量：約30kg

杉の木2本が1年間に吸収する量に相当



家庭の生ごみを資源に変えることが
確実に地球温暖化防止に繋がっている！

事業成果

生ゴミがゴミじゃないと
思うと、
捨てる(?)のも
楽しくなりました!

定性的成果（一番の収穫）：

「ごみを捨てる」から「資源を育てる」という意識への変化

世代・地域を超えたつながり

（島外からの参加者も増え、関係人口の創出にも寄与）

採れたての野菜を
食べられる幸せ！
育つ様子にもワクワク！

みんなで一緒に
汗を流す作業が
楽しかった！



食の循環

生ごみが土になり
野菜が育ち
食卓へ戻る

人の循環

畑という場を
通じて
人々が混ざり合う

意識の循環

「もったいない」を
実践する楽しさが
周辺住民へ波及

予算の振り返り

活動経費：キエーロコンポスト、レイズドベッド等の資材
家庭用コンポスト(LFCコンポスト)
農作業用品、懇親用テーブル椅子

工夫点：プロに任せずDIYを取り入れることで、
コストを抑えつつ
参加者の「自分たちの場」という愛着を醸成。
関係人口の創出。



今後の展望

継続・発展：レイズドベッドの増設と
収穫祭などの体験型イベントの定着
部員増員

「しまのぱんsouda! 食の循環部」は、
江田島市が「環境に優しく、人がつながる場所」になるよう
この循環の輪を広げていきます





ご清聴ありがとうございました！

しまのぱんsouda！
「食の循環」部